



高山市長 國島 芳明 様

令和元年 6月 3日

高山市新火葬場建設検討委員会
委員長

片山 幸士

答 申 書

平成28年8月に発足した高山市新火葬場建設検討委員会は、基本構想、選考方法、候補地などについて検討してきた。この間、委員会を15回、部会を9回開催するとともに、選考対象になった候補地について7回現地を視察した。

その結果、下記の順位で候補地を選定したので答申する。

記

【候補地（代表地番）】

第1位 高山市丹生川町大萱 129 番地 1

第2位 高山市清見町牧ヶ洞 4418 番地 4

第3位 高山市新宮町 3888 番地 1

参 考 資 料

第1位 丹生川町大萱 129 番地 1(代表地番)

住宅から離れた自然豊かな場所で、故人を見送るのにふさわしい環境にある。候補地は寄贈の申し出があり、取得費用はかからない。また元は農地で造成も最小限ですむ。

市街地からやや遠いが、将来的には高速道路の延伸により、この点は改善される予定である。

第2位 清見町牧ヶ洞 4418 番地 4(代表地番)

造成済みの平坦地で高山市の市有地である。高速道路のインターチェンジに近い。

ただし、この土地は高山市が企業誘致を進めており、候補地とするにはすり合わせが必要である。

第3位 新宮町 3888 番地 1(代表地番)

市街地から近く開放的で眺望も良いが、近隣の住宅や道路から見わたせる位置にある。

また候補地は原山市民公園に隣接しているだけでなく、候補地への取付道路を公園内に通す必要がある。このため、多額の費用が見込まれる。